

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成29年7月13日

施設名	交通安全子どもセンター	所管課室	文化生活スポーツ部 県民生活・男女共同参画課
-----	-------------	------	---------------------------

1 施設の概要

指定管理者名	(特非)たびびと	指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
施設所在地	高知市比島町4丁目8番地		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の許可等に関する業務 ・利用料金の徴収に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・交通安全指導の実施に関する業務 ・交通安全子どもセンターの設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務 		
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> ・面積 : 13,300㎡ ・施設・設備 : 模擬交通施設、交通教室、事務所、教材格納庫、ゴーカート、自転車、蒸気機関車等 ・開園時間 : 午前8時30分～午後6時 ・休園日 : 12月27日から翌年の1月1日まで ・利用料金 : ゴーカート 1人乗り 100円/回、2人乗り 160円/回 2人乗り回数券 1,600円/11回 		
職員体制	常勤職員: 2人 非常勤職員: 2人 パート・アルバイト: 10人 合計: 14人		

2 収支の状況

単位:千円

		26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
収入	県支出金	6,146	6,248	6,248	6,248
	使用料・手数料	8,375	9,361	9,246	9,570
	その他	864	797	993	50
	収入計 (a)	15,385	16,406	16,487	15,868
支出	管理運営費	5,379	5,592	5,474	5,722
	人件費	9,919	10,571	10,934	10,146
	支出計 (b)	15,298	16,163	16,408	15,868
収支差額 (a)-(b)		87	243	79	0

3 利用状況

	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	119,176	132,940	132,934	目標は設定していない
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)			
		一般来園者	交通安全教室利用者	イベント来園者
	時期	通年	同左	同左
	方法	アンケート用紙配布	同左	同左
	回答数	33	63	74
	調査結果	(一般来園者) ・ゴーカートがとてもおもしろい。 ・公園がすごくきれいでよく手入れされていると感じた。 ・子どもが遊べる(案内)所がほしい ・遊具を増やしてほしい	・とても丁寧な指導でありがたい。 ・障害がある子どもたちにもわかりやすく良かったと思う。 ・緊急時の対策がきちんとされていて子どもを連れてくるのに安心してできる公園だと思った。	・自転車の乗り始めた子どもが道路での交通ルールが分かるようなイベントをしてほしい。 ・家では工作できないので参加して良かった。
	○利用者意見等を踏まえた対策 (意見) 交通安全教室が去年同じ内容だったのが残念 (対策) 子どもたちの年齢、地域、特性など参考に事前の打ち合わせを十分に行う。また、安全教育は、基本を繰り返し習慣になるまで学習することが大切なので、同じことで退屈にならないよう体操を挟むなど工夫をする。			
○その他 アンケートについては、施設やイベントへの期待など、概ね好意的な意見であったが、新しい遊具の設置や駐車場の増設についての要望もみられた。 交通安全教室は分かりやすく丁寧な指導で、楽しみながら学ぶことができると好評価。				
③その他特記事項				

4 平成28年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な人員の配置ができています。 ・施設の管理運営も来訪してくるたび明るく清潔さを感じる。 ・きめ細やかな管理運営を心掛け努力を続けているように見受けられる。 ・ボランティアの活用など人的管理の工夫が見られ、よい運営がされている。 ・交通安全こどもセンターの目的を深く理解し、適正な管理運営がされている。 ・センター内の雑草や樹木伐採等、大変な項目であり、不必要な電柱もあるとのこと。 ・どのように必要経費を工面するのか課題である。 ・事故発生を防ぐ努力、発生時の対応を含めしっかりとした運営ができています。 ・交通安全に高い意識があり、事故や施設の補修等に的確に対応している。
②施設利用促進等に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・県内に幅広く広報を行う工夫をもう少し期待する。 ・PR方法については、人的ネットワークやSNS活用などコストのかからない方法を強化する余地はありそう。 ・県内全域へのPRや高齢者の利用イベントの回数も多くできるよう願います。 ・近隣にも配慮をしながら施設利用者を増やす努力に取り組まれている。 ・自主事業の取組は良好。 ・メディアを活用し、また幅広い年代層を対象として自主事業を企画し、施設の魅力を高めている。
③経営状況	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年赤字を出さず良く努力をしていることが分かる。 ・無駄な経費の支出もなく、よい経営がなされている。 ・ボランティアを育成・活用し、経営の安定に努めている。 ・ゴーカートの利用者を増やすことはもちろん、来園者を増やすこと、交通安全こどもセンターが県民に周知したい情報や交通安全のための大切なことをいかに伝えるかに重点をおいてほしい。 ・ゴーカートの利用収入の増加に対する取り組みについて、十分に考えられている。
総合評価	<p>(総合評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の評価委員会で指摘のあった箇所の改善も図られている。 ・天候の影響を受けながらも出来る精一杯の運営ができています。 ・ボランティアの手助けを受けながら、施設の管理ができています。 ・全体的には良好な運営管理ができています。 ・交通安全教室は「分かりやすい」との評価を得るなど、利用者の信頼を確保している。 ・指定管理者として総合的に高い評価ができるし、熱意も高い。 <p>(指摘事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は県内広くいかに情報発信するかという視点で更なる工夫を期待する。 ・県の施設として、県内各地から利用者を集める施策にも努めてほしい。

【評価の目安】

- A: 仕様書に定める業務内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた
 B: 概ね仕様書に定める業務内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた
 C: 仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する